

2024年度 授業評価 結果のまとめ

1. 緒言
2. 結果
 - (1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価点の分布
 - (2) 自由記載
3. まとめ

＜参考＞ 授業評価アンケート 設問（前期・後期共通）

1. 緒言

2024年度（令和6年度）は、新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、対面授業を主軸としてオンデマンド授業を組み合わせるハイブリッド方式を採用して講義が開講された。対面授業では、教員と学生がその場で対話しながら信頼関係を築くことで、疑問を即時解消できることが大きな利点である。その一方、オンデマンド授業は動画教材を繰り返し視聴できるため理解を深めやすいメリットが確認されている。そのため、各科目の設計段階において、学習目標や専門性に応じて両方式の長所を活かすよう教員が工夫を重ねた。ただし、今年度の授業評価アンケートではオンデマンド形式のみの講義の開講数が限られたため、該当科目の回答は極少数にとどまった。

こうした状況を踏まえ、本報告では統計的に十分なデータが得られなかったオンデマンド授業は対象から除外し、対面授業に絞って評価結果を検討した。アンケート項目は、シラバス通りの進行や教室環境への配慮といった授業方式によるバイアスが生じやすい設問を除外し、授業計画の説明、学修到達目標と評価方法の提示、授業テーマの共有、話し方や教材提示の適切性、学習に集中できる環境づくり、授業構成の工夫という6つの観点に整理した。これにより、授業運営の本質的な質を可視化しやすくしている。具体的な質問項目は、①授業計画・進め方についての十分な説明、②学修到達目標と評価方法についての十分な説明、③授業テーマや特徴、受講時の留意点等についての十分な説明、④話し方、教材や資料の提示、ディスカッションや実験・実技指導などの適切性、⑤学習に集中できる授業環境への配慮、⑥授業構成についての工夫である。

授業評価データの収集にはユニバーサルパスポート（以下、UNIPA）のアンケート機能を用いた。また、回答期間終了直後から教員が自由記載を含むすべての結果を閲覧できる体制を整えている。その結果、通年科目においては、前期の評価を参考に後期から内容の改善が可能となり、学生の声を授業に反映できるサイクルが実現可能な状態になっている。本報告書は、こうした個別最適化の取り組みを土台に、学部・学科を横断したマクロな課題を抽出し、次年度に向けた改善の方向性を示すことを目的としている。

分析対象科目は、一般講義、語学系、初年次教育（リエゾンゼミⅠ）、ゼミ・演習・卒業研究、実習・実験・フィールドワーク、スポーツ系、そして禅の7カテゴリーに分類した。その上で、昨年度と同様に、回答率や回答者数による制限を設けず、すべての授業を対象に分析を実施した。この分析方針により、少人数科目が持つ特有の偏った回答の影響を抑えることができ、7カテゴリーの授業特性毎に関する評価傾向を総合的に捉えることが可能となる。なお、各科目の回答結果は担当教員が直接確認できるので、各位で改善に活用して頂きたい。

さらに、自由記述の分析では、ポジティブな「良かった点」とネガティブな「課題と感じられた点」を分けた上で、評価に関係するキーワードを形態素解析ツール GiNZA で抽出し、共起ネットワークにより文脈を解析した。頻出語と評価の極性を照合することで、学生が高く評価した具体的要素と、改善を望んだ要素の双方を定量的に把握することが可能になっている。

対象者と両期の実施期間、全体の回答率は以下の通りである。

対象者：2024年度在籍の全学生（5,336名）

実施期間：前期：2024年7月2日～8月7日（前期集中授業を含む）

後期：2025年1月6日～2月17日（3月実施の実習については終了後まで）

回答率：前期 47.3 %（27,622/58,426）, 後期 40.6 %（23,379/57,641）

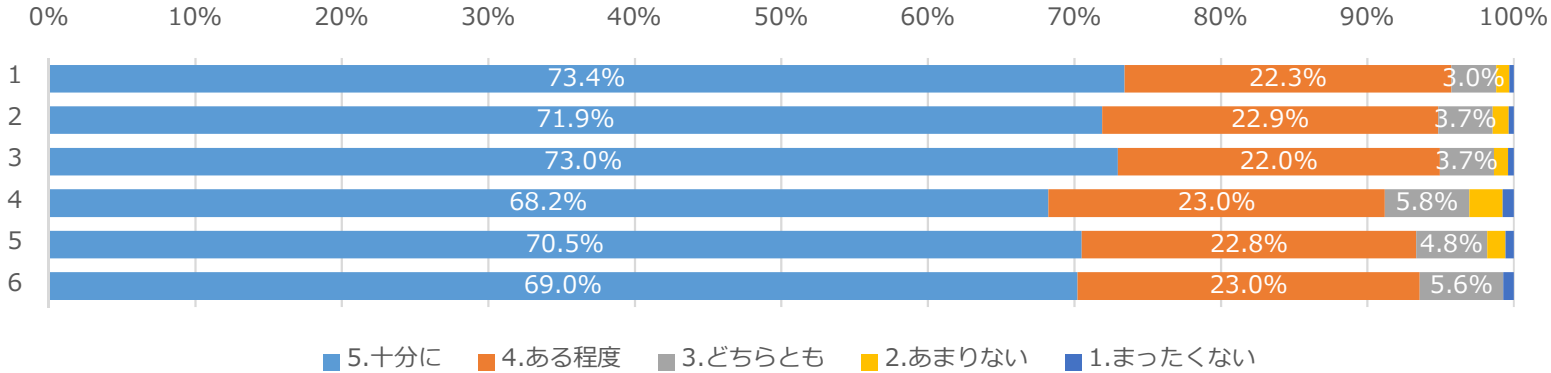
なお、大学院の授業については、各科目の受講者数が少なく、内容や実施様式についても学士課程と同等に扱うことは適切でないと考えられたので、昨年度と同様に集計・分析対象からは除外した。

2. 結果

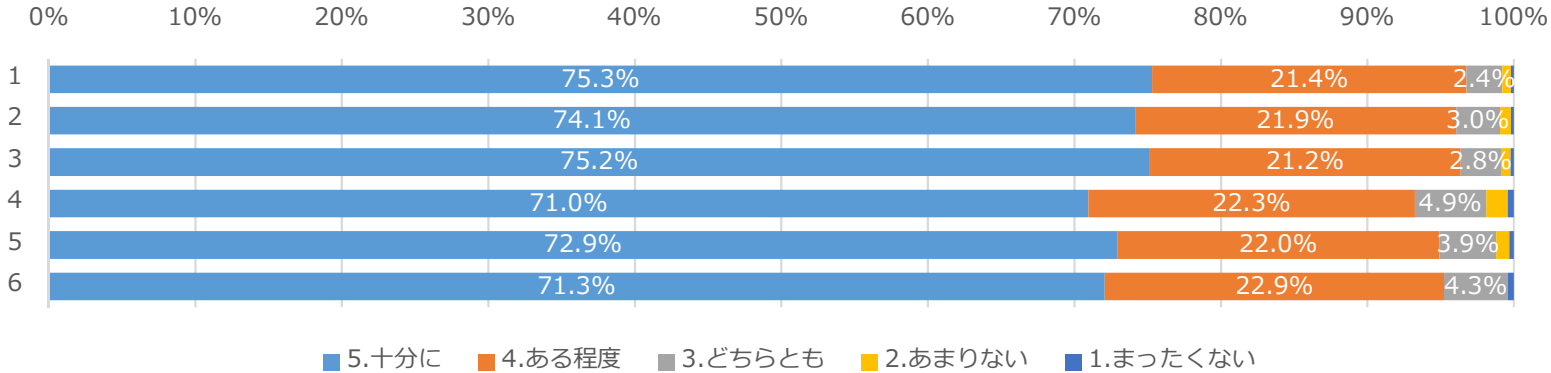
(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合

一般講義

前期のべ回答数 19,301	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	14,172	4,309	588	174	58
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	13,879	4,429	714	210	69
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	14,085	4,243	711	185	77
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	13,169	4,435	1,110	440	147
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	13,607	4,410	934	241	109
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	13,312	4,430	1,080	343	136



後期のべ回答数 11,644	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	11,644	3,316	378	93	29
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	11,463	3,389	463	116	29
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	11,619	3,279	426	101	35
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	10,971	3,445	753	226	65
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	11,274	3,404	598	138	46
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	11,030	3,546	665	156	63

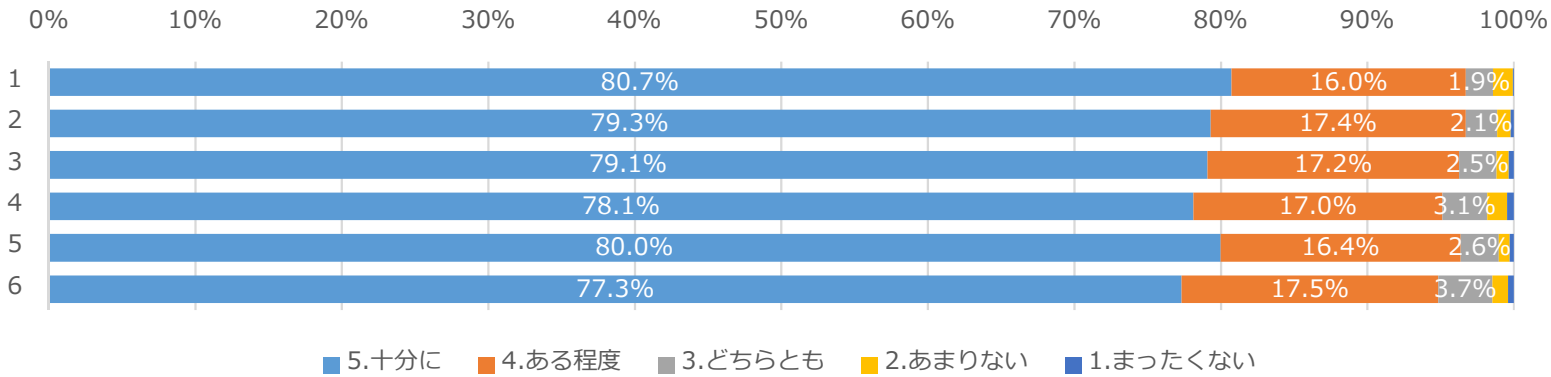


2. 結果

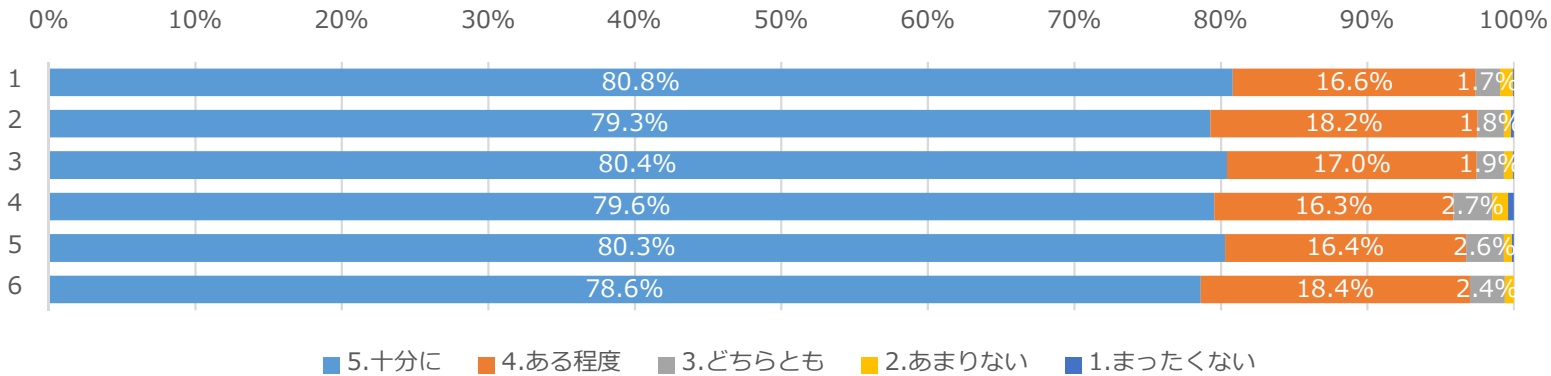
(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合

語学系

前期のべ回答数 1769	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1,428	283	33	24	1
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1,403	308	38	16	4
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1,399	304	45	15	6
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1,382	301	54	24	8
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1,415	290	46	13	5
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1,368	310	65	19	7



後期のべ回答数 1,502	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1,214	249	25	13	1
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1,191	274	27	7	3
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1,208	256	28	9	1
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1,195	245	40	16	6
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1,206	247	39	8	2
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1,181	276	36	9	0

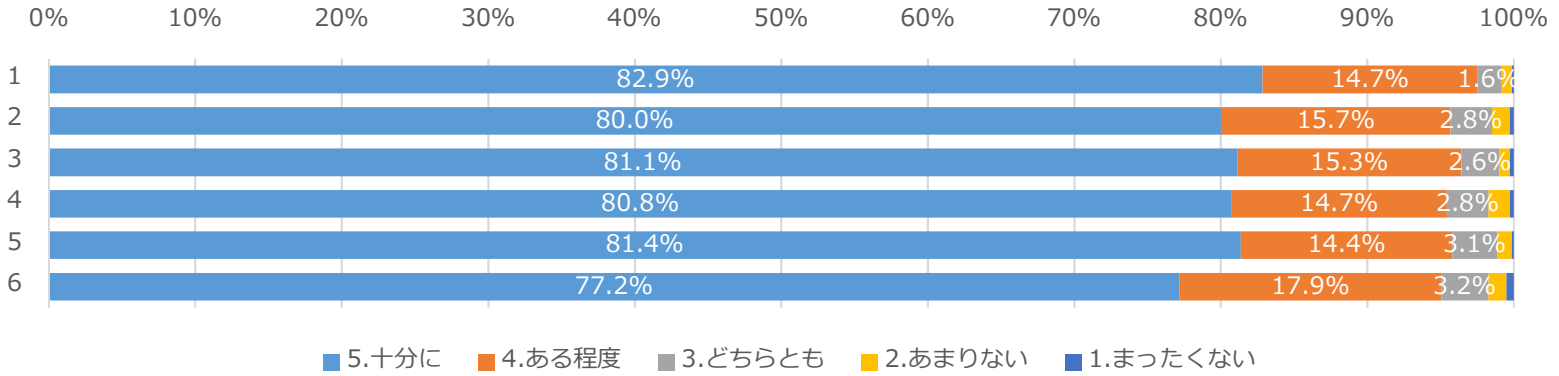


2. 結果

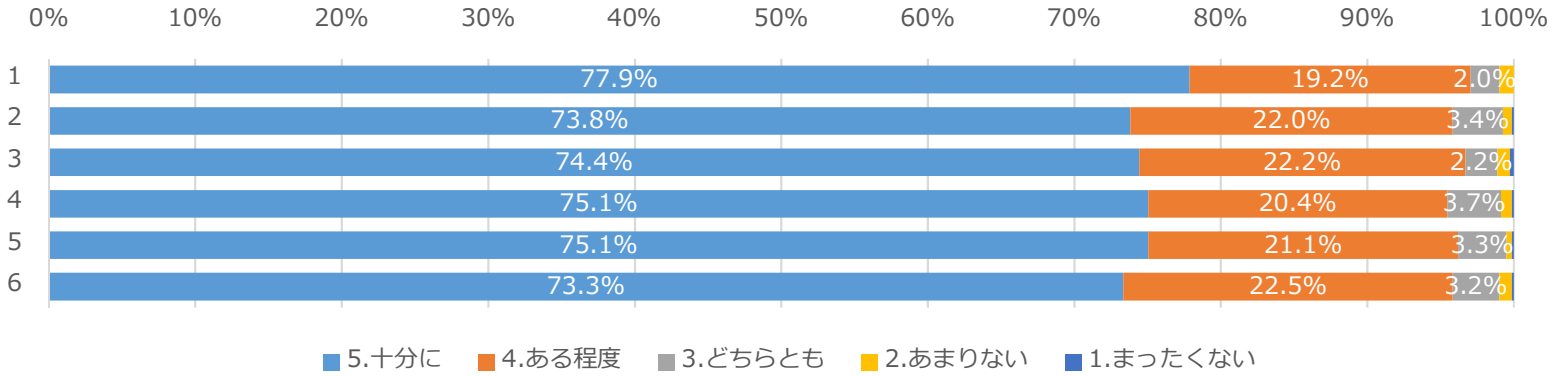
(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合

初年次教育

前期のべ回答数 811	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	672	119	13	6	1
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	649	127	23	10	2
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	658	124	21	6	2
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	655	119	23	12	2
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	660	117	25	8	1
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	626	145	26	10	4



後期のべ回答数 818	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	637	157	16	8	0
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	604	180	28	5	1
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	609	182	18	7	2
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	614	167	30	6	1
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	614	173	27	3	1
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	600	184	26	7	1

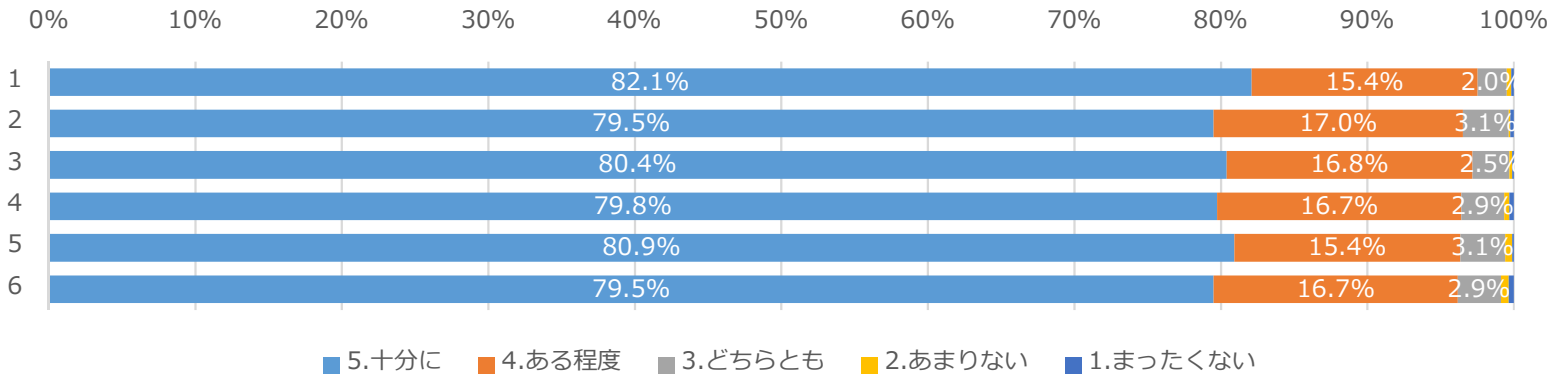


2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合

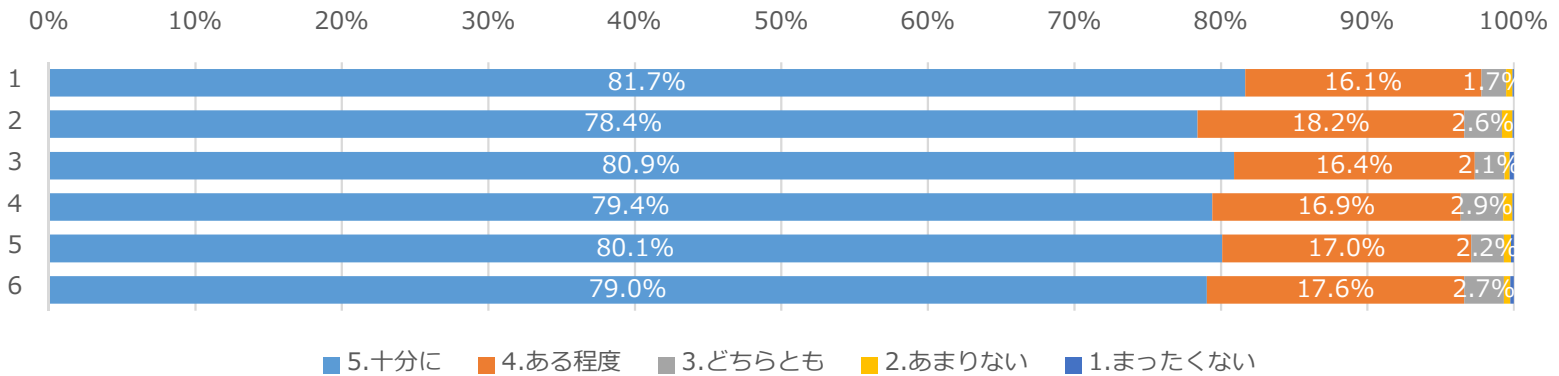
ゼミ・演習・卒業研究・卒業論文

前期のべ回答数 1704	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1,399	263	34	5	3
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1,355	290	53	2	4
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1,370	286	43	3	2
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1,359	284	50	6	5
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1,379	263	52	8	2
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1,355	284	50	9	6



■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

後期のべ回答数 2,095	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1711	338	35	9	2
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1643	381	54	15	2
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1695	344	43	7	6
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1664	355	61	13	2
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1678	356	47	10	4
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1656	368	57	9	5



■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

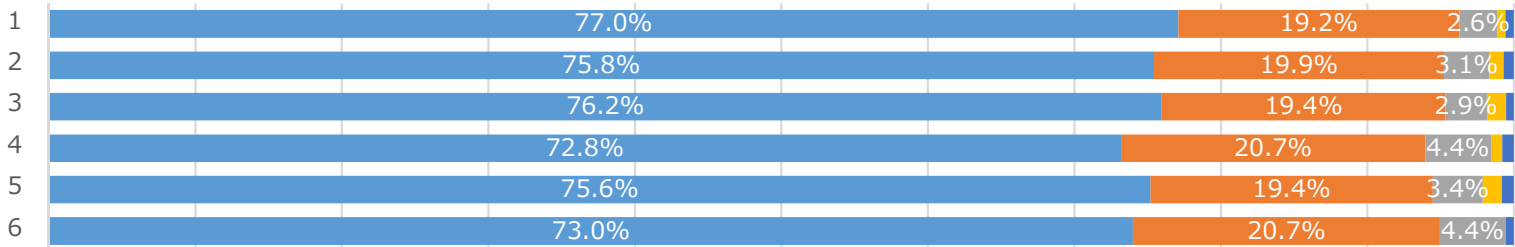
2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合

実習(含指導)・実験・実践・フィールドワーク

前期のべ回答数 2452	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1,889	470	64	15	14
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1,858	488	76	13	17
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1,869	476	70	24	13
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1,785	507	109	32	19
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1,854	475	84	19	20
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1,791	507	109	32	13

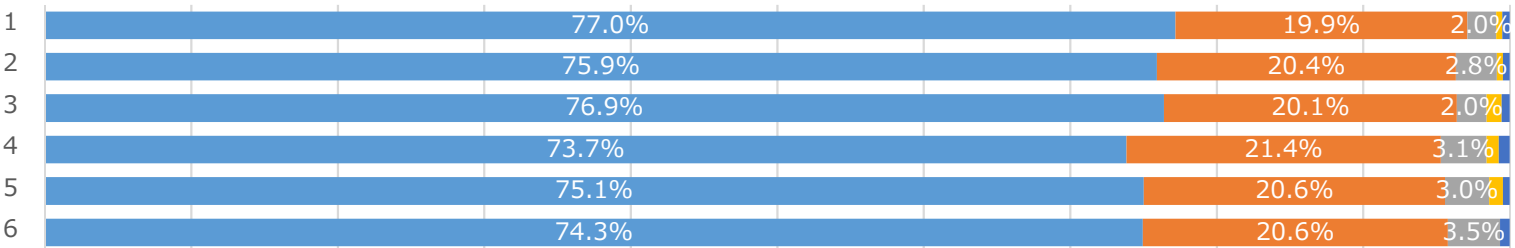
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

後期のべ回答数 2,152	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	1,658	428	42	13	11
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	1,634	439	60	9	10
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	1,654	433	44	9	12
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	1,586	461	67	22	16
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	1,616	443	65	18	10
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	1,598	444	76	20	14

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



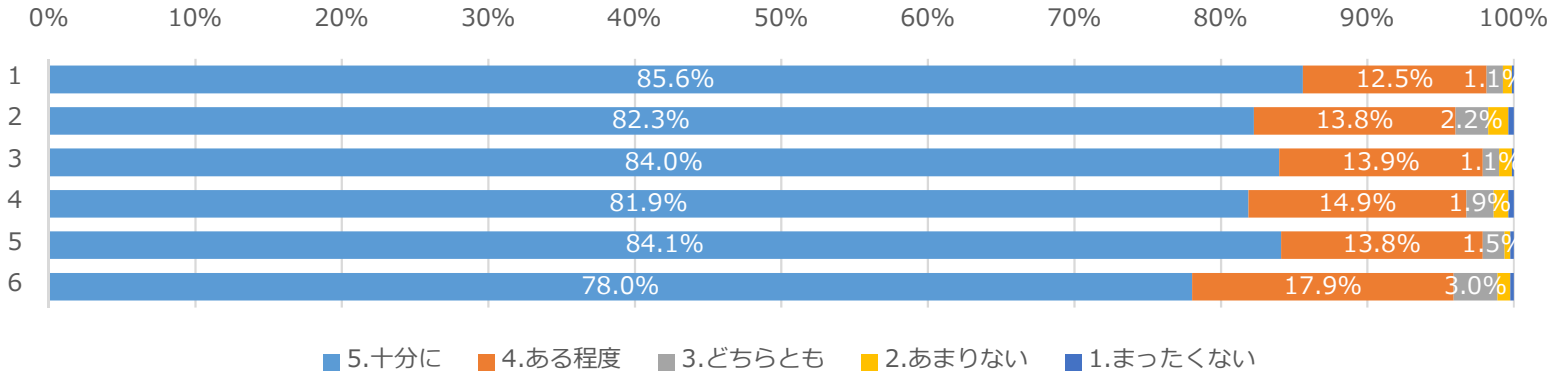
■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合

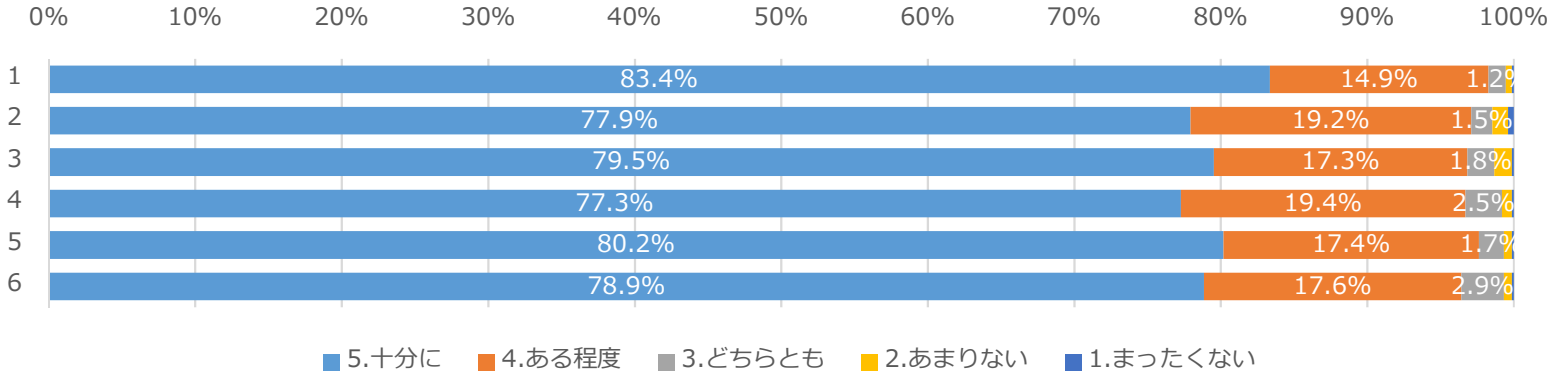
スポーツ

前期のべ回答数 806	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方について オリエンテーションで十分な説明 がありましたか。	690	101	9	5	1
②学習の到達目標とその評価方法 について十分な説明がありま したか。	663	111	18	11	3
③授業のテーマや特徴、受講時 の留意点等について十分な説明 がありましたか。	677	112	9	7	1
④教員の話し方、教材や資料の 提示（板書を含む）、ディス カッションや実験・実技指導な どは適切でしたか。	660	120	15	8	3
⑤教員は、学生が学習に集中で きる授業環境になるように配慮 （課題提出期限等の適切な設定、 感染予防対策など）していまし たか。	678	111	12	3	2
⑥授業構成（ワークや振り返り や質問の時間など）について工 夫がなされていましたか。	629	144	24	7	2



■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

後期のべ回答数 757	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方について オリエンテーションで十分な説明 がありましたか。	631	113	9	3	1
②学習の到達目標とその評価方法 について十分な説明がありま したか。	590	145	11	8	3
③授業のテーマや特徴、受講時 の留意点等について十分な説明 がありましたか。	602	131	14	9	1
④教員の話し方、教材や資料の 提示（板書を含む）、ディス カッションや実験・実技指導な どは適切でしたか。	585	147	19	5	1
⑤教員は、学生が学習に集中で きる授業環境になるように配慮 （課題提出期限等の適切な設定、 感染予防対策など）していまし たか。	607	132	13	4	1
⑥授業構成（ワークや振り返り や質問の時間など）について工 夫がなされていましたか。	597	133	22	4	1



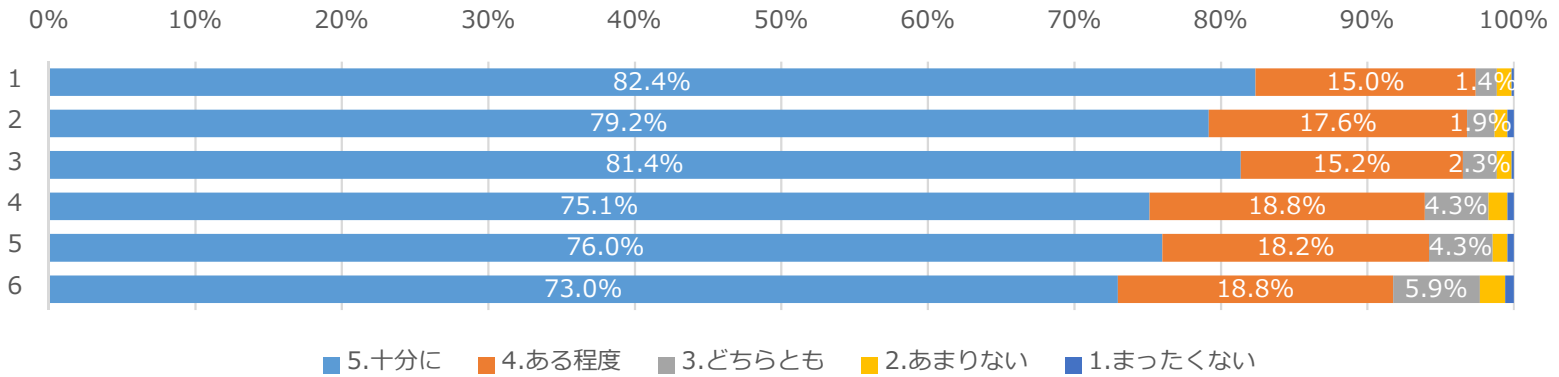
■ 5.十分に ■ 4.ある程度 ■ 3.どちらとも ■ 2.あまりない ■ 1.まったくない

2. 結果

(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合

禅

後期のべ回答数 692	5. 十分に	4. ある程度	3. どちらとも	2. あまりない	1. まったくない
①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。	570	104	10	7	1
②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。	548	122	13	6	3
③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。	563	105	16	7	1
④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。	520	130	30	9	3
⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。	526	126	30	7	3
⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。	505	130	41	12	4



(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合のまとめ

評価は、良い方から「十分に」「ある程度」「どちらとも（いえない）」「あまりない」「まったく」の5件法とした。全カテゴリーの全ての質問項目において、「十分に」「ある程度」の割合を加えると90 %を超えていることに加え、中央値は「十分に」に入っていることから、授業への評価は高い。ただ、オリエンテーションや到達目標、評価方法の十分な説明などは「十分に」100 %が理想であることから、困難ではあるが、説明方法のさらなる工夫などを行い100 %を目指したい。

下表では、授業の各カテゴリーについて、左カラムの①～⑥の設問への回答の選択肢として、最高評価である「十分に」が選択された割合を示した。各スコアは前期・後期の合算値である。なお、各質問で「十分に」の回答率が最も高い（低い）カテゴリーを**ボールド体**（イタリック体）で示している。

全体にスポーツ系とゼミ系の授業が高い傾向にあり、一般講義が最も低かった。このことは、スポーツ系においては授業内容をイメージしやすいこと、ゼミ・演習においては少人数教育による学修効果の実感が一因にあると考えられる。一方で、一般講義においては大学において内容が高度化、抽象化し、理解していることの実感が低いことが一因にあると考えられるので、講義内の練習問題や議論を増やすことで分かった感が向上し、さらに評価が良くなる可能性がある。

	一般講義	語学系	初年次教育	ゼミ	実習	スポーツ	禅
①オリエンテーションでの十分な説明	74.3%	80.8%	80.4%	81.9%	77.0%	84.5%	80.3%
②到達目標と評価方法の十分な説明	72.9%	79.3%	76.9%	78.9%	75.8%	80.2%	77.5%
③授業テーマ等の十分な説明	73.9%	79.7%	77.8%	80.7%	76.5%	81.8%	78.9%
④教員の適切さ	69.4%	78.8%	77.9%	79.6%	73.2%	79.7%	73.8%
⑤教員の授業環境に対する配慮	71.6%	80.1%	78.2%	80.5%	75.4%	82.2%	75.6%
⑥授業構成	70.0%	77.9%	75.3%	79.3%	73.6%	78.4%	73.1%

2. 結果

(2) 自由記載の分析

各授業において「よかったと感じられた点」「よかったとは感じられなかった点」ことをそれぞれ300字以内で自由記載を求めた結果、前期・後期合わせて、前者は述べ 15,096、後者は述べ 4,950の回答が得られた（なお、分析対象となる「なし」「特になし」を除いた回答数は「よかったと感じられた点」が 14,352、「よかったとは感じられなかった点」が 1,568であった）。

分析においては、これらの回答からキーワードとキーワード間の関連性についてキーワードの出現頻度と共起性を解析し、回答内容の集約と評価の観点を検討した。分析にはPython言語を用い、GiNZA（bert-large-japanese-v2）を使用して形態素解析を行った後に単語の集計を行った。なお、共起ネットワーク解析時に扱いやすいよう形態素解析時に登場単語は原形で統一した。また、共起ネットワークの可視化には networkx Library を用い、共起ネットワーク分析においては、講義、資料、先生、説明 などの頻出回数上位10%の単語は授業評価において当然登場する単語であり、回答傾向の抽出には貢献しないので除外するとともに、1回しか登場しない実績、少年法、市役所 など頻出回数下位20%の単語も回答傾向の抽出には貢献しないので除外した。

1. 「よかったと感じられた点」（N=14,352）
共起ネットワークとクラスタリングの結果から

・ 学習方法の多様性と実践性

- ・ 体験型学習の評価（オレンジ色コミュニティ）
「体験型」「手遊び」「安全」などの単語群は、実践的な体験学習が高く評価されている
- ・ 実践と反映（青色コミュニティ）
「実際」「反映」「聞く」のつながりから、理論を実践に結びつける授業アプローチが評価されている

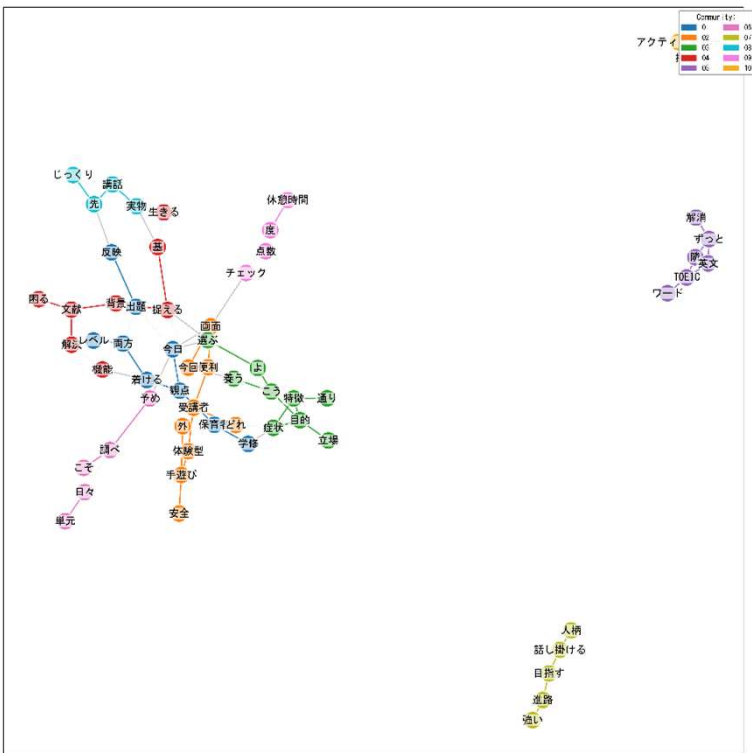
・ 授業構成と進行方法

- ・ 効果的な授業構成（ピンク色コミュニティ）
「講話」「休憩時間」「チェック」などの単語群は、適切な休憩を挟みながら進める授業構成が評価されている
「予め」「調べ」の共起は学生が十分に予習できていることを示している

・ 英語学習に関すること

- ・ 英語学習の工夫（紫色コミュニティ）
「TOEIC」「英文」「解消」「ずっと」などの共起性から英語学習の難しさを解消する工夫が評価されている

などから「よかった」と感じられていた。



2. 「よかったとは感じられなかった点」（N=1,568）
共起ネットワークとクラスタリングの結果からは

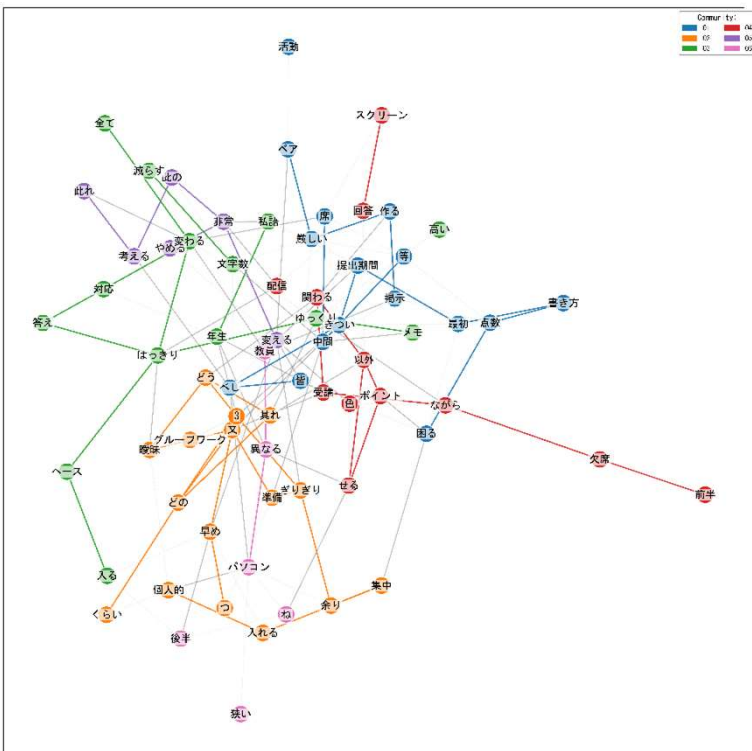
・ 授業運営と構成に関すること（青色コミュニティ）

- ・ 授業配分の不均衡
「前半」と「後半」が異なるコミュニティに属しており、前半と後半のつながりの悪さが示唆される
- ・ 評価方法の不明確さ
「点数」「最初」「書き方」の共起性から評価基準や採点方法に疑問を感じていることが示唆される
- ・ グループ活動への不満
「ペア」「活動」「席」の共起性からペアワークの運営方法への不満が示唆される

・ 学習環境と設備の課題（ピンク色コミュニティ）

- ・ 設備の不足
「パソコン」「狭い」の関連は、ICT設備や学習スペースに課題があることを示している
- ・ 環境の制約
「狭い」が単独でコミュニティを形成している点は、物理的な学習環境の制約が強く意識されていることを示唆している

などから「よかった」とは感じられなかった。



3. まとめ

授業カテゴリー別の評価方法は、昨年度までと同様に、評価は良い方から「十分に」「ある程度」「どちらとも（いえない）」「あまりない」「まったくない」の五件法とした。結果は、すべての授業カテゴリー（「一般講義」「語学系」「初年次教育」「ゼミ・演習・卒業研究・卒業論文」「実習（含指導）・実験・実践・フィールドワーク」「スポーツ系」「禅」）において「十分に」「ある程度」といったポジティブな選択した回答が90%を占めており、概ね高評価であったといえる。しかしながら、これらの設問の中には100%「十分」な状態が求められている項目もある。そのため、100%は困難なことであるが、学生・教員双方に達成感が得られるよう、さらなる工夫が求められる。

授業のカテゴリー間において、各設問への回答の選択肢として最高評価である「十分に」が選択された割合を比較すると、いずれの項目についても、スポーツ系・ゼミ・演習の授業の評価が最も高く、一般講義が最も低かった。このような結果となった一因には、担当教員の十分な配慮があることは言うまでもないが、スポーツ系科目においては科目名から授業の内容が明確かつ具体的で、説明がなくとも学生がある程度内容をイメージでき、さらにその上で、担当教員からの詳細な説明を受けることで、十分にわかった印象になっていることも一因と考えられる。

自由記載では、全体を通して、良い内容としては

1. 実習や授業の有用性

- ・ 実習先の方々が親切で、貴重な経験を積むことができた。
- ・ 国試対策の授業やレポートの書き方、コンファレンスの仕方など、今後に役立つ授業が多かった。

2. 資料や映像の活用

- ・ スライドやプリントが分かりやすく、授業資料に動画が多く含まれており、理解が深まった。
- ・ 映像や資料を使うことで学びを深めることができた。

3. フィールドワークと実践的な学び

- ・ 実際の自治体の会議や地域看護の実態を知ることができ、フィールドワークが役立った。
- ・ 小学校での実験や指導方法を体験し、実践的な知識を学ぶことができた。

4. 授業の進め方と参加型の学び

- ・ 授業の進め方やスピードが良く、振り返りを行うことで内容をインプットできた。
- ・ 模擬授業やグループワークを通じて、自分達の考えを深めることができた。

5. 試験対策と復習の効果

- ・ 授業ごとにテスト勉強がしやすく、復習や試験勉強に役立った。
- ・ 小テストや確認テストを通じて、理解度を高めることができた。

学生の実践的な学びと授業の有用性、資料や映像の効果的な活用、フィールドワークの価値、参加型の学び、そして試験対策の効果が見出せた。逆に、良くない内容としては

1. 実習の問題点

- ・ 実習先での指導やサポートが不十分であり、学生が必要なスキルを身につけるのに苦労した。
- ・ 実習内容が具体的でなく、学びに対する明確な目的が欠けていると感じられた。

2. 資料や教材の問題

- ・ 資料や教材が不十分で、学生が自学自習する際に困難を感じるが多かった。
- ・ 配布される資料が見つらく、重要な情報が分かりにくいが多かった。

3. 授業の進め方に関する問題

- ・ 授業の進め方が一貫しておらず、学生が授業内容を理解するのに苦労することが多かった。
- ・ 授業のスピードが速すぎて、十分に理解できないまま次の内容に進むことがあった。

4. 試験対策の不十分さ

- ・ 試験対策が不十分であり、学生が試験に向けて適切に準備するのが難しかった。
- ・ 試験範囲や重要なポイントが明確に示されず、効果的な学習ができなかった。

5. 学生同士の交流の不足

- ・ 学生同士の意見交換やディスカッションの機会が少なく、協力して学ぶ環境が整っていなかった。
- ・ グループワークや共同作業の時間が十分に確保されておらず、相互理解が深まらなかった。

であり、実習や授業、試験対策の問題点、および学生間の交流不足が見出せた。

＜参考＞2024年度（令和5年度）授業評価アンケート設問（前期・後期共通）

1. 基本属性

（1）所属学部学科・研究科専攻分野

所属学科等について、必ずひとつチェックしてください。【必須】

- ・社会福祉学科（1年のみ）
- ・社会福祉学科社会福祉コース
- ・社会福祉学科総合福祉コース
- ・福祉心理学科
- ・福祉行政学科
- ・産業福祉マネジメント学科
- ・情報福祉マネジメント学科
- ・教育学科初等教育専攻幼保コース
- ・教育学科初等教育専攻小幼コース
- ・教育学科初等教育専攻小特コース
- ・教育学科初等教育専攻コース未決定（1年のみ）
- ・教育学科中等教育専攻
- ・保健看護学科
- ・リハビリテーション学科理学療法学専攻
- ・リハビリテーション学科作業療法学専攻
- ・医療経営管理学科
- ・その他の学部授業の受講学生
- ・総合福祉学研究科博士社会福祉学専攻
- ・総合福祉学研究科修士社会福祉学専攻
- ・総合福祉学研究科修士福祉心理学専攻福祉心理学分野
- ・総合福祉学研究科修士福祉心理学専攻臨床心理学分野
- ・教育学研究科修士教育学専攻
- ・その他の大学院授業の受講学生

（2）所属学年

所属学年について、必ずひとつチェックしてください。【必須】

- ・学部1年
- ・学部2年
- ・学部3年
- ・学部4年
- ・修士1年
- ・修士2年
- ・博士1年
- ・博士2年
- ・博士3年
- ・その他

2. 授業について

原則「対面式」で授業が行われました（一部「オンデマンド」で実施された授業もあります）。

（1）この授業について、次の①から⑥について、ご自身の考えに一番近い選択肢をひとつ選んでチェックをしてください。【すべて必須】

①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。

- 5. 十分な説明があった
- 4. ある程度の説明はあった
- 3. どちらとも言えない
- 2. 少し説明があった
- 1. まったく説明がなかった

②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。

- 5. 十分な説明があった
- 4. ある程度の説明はあった
- 3. どちらとも言えない
- 2. 少し説明があった
- 1. まったく説明がなかった

③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。

5. 十分な説明があった
4. ある程度の説明はあった
3. どちらとも言えない
2. 少し説明があった
1. まったく説明がなかった

④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。

5. 十分適切だった
4. ある程度適切だった
3. どちらとも言えない
2. あまり適切ではなかった
1. まったく適切ではなかった

⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。

5. 十分に配慮していた
4. ある程度配慮していた
3. どちらとも言えない
2. あまり配慮していなかった
1. まったく配慮していなかった

⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。

5. 十分に工夫されていた
4. ある程度工夫されていた
3. どちらとも言えない
2. あまり工夫されていなかった
1. まったく工夫されていなかった

（２）－１【対面式授業について】

①この授業で、ご自身の学習にとって「効果的だった」「積極的に取り組むようになれた」「これからも続けてほしい」等、「よかったと感じられた点」について、自由にお書きください。授業の方法、進め方、内容、評価などいずれでも構いません。複数ある方は箇条書きでも結構です。「よかったと感じられた点」がない場合は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

②この授業で、ご自身の学習にとって「あまり効果的ではなかった」「積極的に取り組む気持ちにはつながらなかった」「これからは改善した方がいい」等、「よかったとは感じられなかった点」があれば、なるべく具体的に教えてください。複数ある方は箇条書きでも結構です。問題状況を体験しなかった方は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

（２）－２【オンデマンド授業について】

①この授業で、ご自身の学習にとって「効果的だった」「積極的に取り組むようになれた」「これからも続けてほしい」等、「よかったと感じられた点」について、自由にお書きください。授業の方法、進め方、内容、評価などいずれでも構いません。複数ある方は箇条書きでも結構です。「よかったと感じられた点」がない場合は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

②この授業で、ご自身の学習にとって「あまり効果的ではなかった」「積極的に取り組む気持ちにはつながらなかった」「これからは改善した方がいい」等、「よかったとは感じられなかった点」があれば、なるべく具体的に教えてください。複数ある方は箇条書きでも結構です。問題状況を体験しなかった方は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

以上でアンケートは終わりです。お疲れ様でした。